

平成 29 年度

# 通所リハビリテーション 経営運営セミナー in 名古屋

～ 通所リハビリテーションの経営運営を考える ～

平成 30 年改定に向けて

## 新設加算の効率的な取得で増収が見込める !?

平成 27 年度介護報酬改定において、リハマネジメント加算Ⅱや生活行為向上リハ実施加算、社会参加支援加算など、通所リハビリテーションにおける関わりの充実が評価されました。厚生労働省の試算では、これら新設された加算を効率的に取得することで、通所リハビリテーションの増収を見込んでいました<sup>1)</sup>。

一方で、新たな加算には多くの書類や会議が必要となり、その効果的・効率的な運用に苦慮し、想定された増収に結びついていない施設が多いのが現実です。実際に通所リハビリテーション事業所の収支差率は 6.5%(H26)から 4.6%(H27)へと悪化しています<sup>2)</sup>。その要因として、各専門職の役割が明確ではなく、その業務内容の効率化を課題とする声も聞かれます。

そこで、本研修会では通所リハビリテーション運営状況の実態を明確にし、平成 30 年度の介護報酬改定を見据えた効率的な通所リハビリテーションの経営運営について、お伝えします。

### 通所リハビリテーションの概況調査結果<sup>2)</sup>

#### 9 通所リハビリテーション(予防を含む)

		平成22年度概況調査		平成25年度概況調査		平成28年度概況調査			
		平成21年度決算		平成24年度決算		平成26年度決算		平成27年度決算	
		千円		千円		千円		千円	
I 介護事業収益	(1)介護料収入	6,213		6,641		6,257		6,170	
	(2)保険外の利用料	264		495		413		417	
	(3)補助金収入	7		-		-		-	
	(4)介護報酬査定減	-12		-2		-13		-17	
	(5)介護職員処遇改善交付金	69		-		-		-	
II 介護事業費用	(1)給与費	3,853	58.8%	4,377	61.4%	4,150	62.3%	4,225	64.3%
	(2)減価償却費	314	4.8%	371	5.2%	237	3.6%	231	3.5%
	(3)国庫補助金等特別積立金取崩額	-		-		-		-	
	(4)その他	1,864	28.5%	2,007	28.1%	1,786	26.8%	1,771	26.9%
	うち委託費	-	-	434	6.1%	421	6.3%	435	6.6%
III 介護事業外収益	(1)借入金補助金収入	6		-		-		-	
IV 介護事業外費用	(1)借入金利息	299		70		49		44	
V 特別損失	(1)本部費繰入	36		-		-		-	
収入 ①= I + III		6,548		7,134		6,657		6,571	
支出 ②= II + IV + V		6,365		6,826		6,222		6,271	
差引 ③=①-②		182 2.8%		308 4.3%		436 6.5%		300 4.6%	
法人税等		-		53 0.7%		46 0.7%		36 0.6%	
法人税等差引 ④=③-法人税等		-		256 3.6%		390 5.9%		264 4.0%	
施設数		74		281		397		397	

※ 比率は収入に対する割合

1) 平成 27 年 2 月 23 日 全国厚生労働関係部局会議資料

2) 厚生労働省平成 28 年度介護事業経営概況調査結果

## 【本研修会の内容】

時間	内容
13:00 - 13:30	受付
13:30 - 13:40	オリエンテーション・主催者挨拶
13:40 - 14:30	<p>調査報告：</p> <p><b>協会調査から見た 通所リハビリテーション運営状況の実態</b></p> <p>[講師]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>佐藤洋介：全国デイ・ケア協会 経営運営委員会 委員 札幌西円山病院 経営管理部 企画課</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当会理事施設（通所リハ）18事業所、及び（通所介護）9事業所の運営状況をもとに通所リハビリテーション運営の課題について考察します。</li> </ul>
14:40 - 15:30	<p>研究報告：</p> <p><b>デイケアの経営効率を考える</b></p> <p>～ 通所リハの規模縮小(ダウンサイジング)を試みて ～</p> <p>[講師]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小川 彰：介護老人保健施設 伸寿苑 通所リハビリテーション 管理者 全国デイ・ケア協会 認定管理者</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デイケアの運営は、サービス提供の特徴・地域環境・報酬体系等々、様々な要因が絡んでくる。小倉リハ病院デイケアは送迎の効率化を行い、規模の縮小という運営に踏み切った。これら実施した背景と運営の実際についてお話し頂きます。</li> </ul>
15:40 - 16:20	<p>審議会情報提供：</p> <p><b>平成30年度介護報酬改定を見据えた通所リハの効果的な運営</b></p> <p>[講師]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>染谷和久：一般社団法人 全国デイ・ケア協会 医療法人真正会 地域リハビリテーション推進部 課長</li> </ul> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種審議会の情報に基づき、通所リハに求められる役割を再確認し、効果的・効率的に運営する工夫についてお伝えします。</li> </ul>
16:20 - 16:30	閉会挨拶

\* カリキュラムの詳細は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

### 同時開催 デイケア施設見学会【会員限定】

- ・ 場 所：善常会リハビリテーション病院
- ・ 時 間：10時00分～12時00分
- ・ 定 員：20名（応募多数の場合には、各施設1名にて調整させて頂く場合がございます。）

## 【本研修会の概要】

【日 時】平成 29 年 10 月 28 日（土）13:30～16:30（13:00 受付開始）

【会 場】 善常会リハビリテーション病院  
〒457-0046 愛知県名古屋市南区松池町 1 丁目 11

【対 象】通所リハビリテーションに従事する方 【定 員】60 名（先着順）

【受講料】全国デイ・ケア協会 会員 10,000 円（資料代・消費税込み）  
全国デイ・ケア協会 非会員 25,000 円（資料代・消費税込み）  
\*ご連絡が無く欠席された場合には受講料のご返金は出来ません。

### 【申込方法】

- ① 右記入カフォームより必要事項をご入力ください。  
（または、協会 HP よりお申し込みください）
- ② 入力後、仮受付メールを返信します。  
メールが届かない場合には、お問い合わせください。  
※ 携帯メール(@docomo.ne.jp 等)へは、配信できない可能性があります。
- ③ 仮受付メール配信後、1 週間以内に受講番号を返信します（受講確認メール）。  
受講費のお振込に関しては、受講確認メールをご確認ください。

[お申込み入力フォーム](#)



【申込期日】：平成 29 年 10 月 25 日（水）

【お問い合わせ先】 E-mail:[kenshu@day-care.jp](mailto:kenshu@day-care.jp)

【昼食・宿泊】 お手数ですが各自にてお願いいたします。

### 【会場へのアクセス】

- 名鉄：本笠寺駅より徒歩 5 分
- J R：笠寺駅より徒歩 7 分
- 市バス：千竈通り 7 丁目停より徒歩 6 分，笠寺西門停より徒歩 6 分，南区役所停より徒歩 7 分

